

東映アニメーション株式会社

2017年3月期 第3四半期決算 (2016/4~2016/12)



2017年1月27日



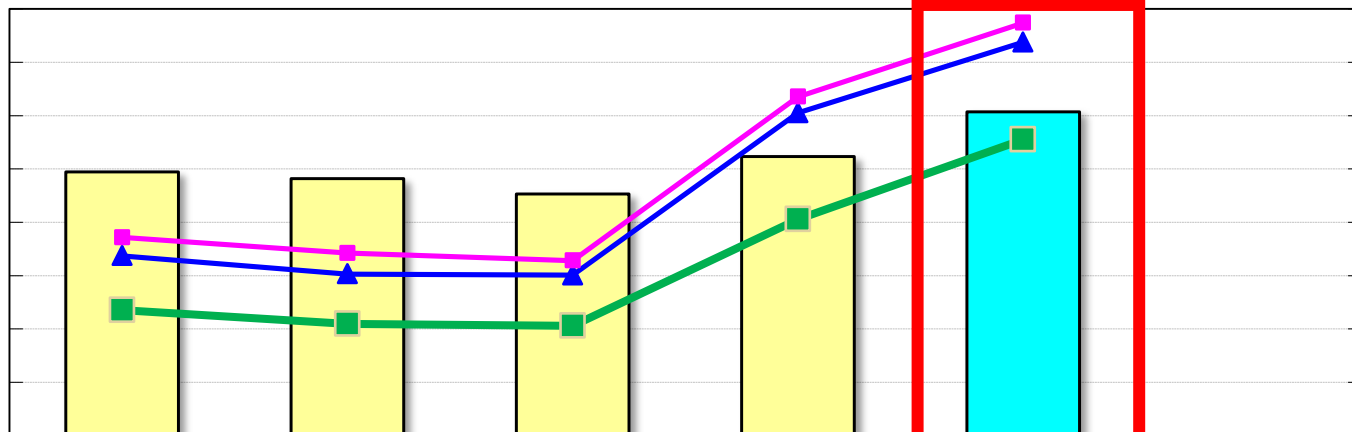
2017年3月期第3四半期決算(連結)

- 国内事業、海外事業共に好調で、売上高及び各利益いずれも過去最高額
- 国内外共に、アプリゲーム向けライセンス販売が拡大
- 国内では映画「ONE PIECE FILM GOLD」効果により、版權・商品販売活発化

売上高

(単位：百万円)

40,000
35,000
30,000
25,000
20,000
15,000
10,000
5,000
0



利益

8,000
7,000
6,000
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0

	2013/03 3Q	2014/03 3Q	2015/03 3Q	2016/03 3Q	2017/03 3Q (当期)	前期比 増減率
売上高	24,708	24,067	22,639	26,144	30,339	16.0%
売上原価	17,900	17,283	15,413	16,128	18,920	17.3%
販管費	3,436	3,753	4,217	3,965	4,040	1.9%
▲ 営業利益	3,370	3,030	3,008	6,050	7,377	21.9%
■ 経常利益	3,716	3,421	3,280	6,354	7,739	21.8%
■ 当期純利益	2,351	2,097	2,057	4,054	5,551	36.9%

2017年3月期第3四半期 セグメント別内訳(連結)

(百万円)		2016年3月期 3Q	2017年3月期 3Q	増減率
映像製作・販売事業	売上高	10,735	12,010	11.9%
	セグメント利益	2,534	3,022	19.3%
著作権事業	売上高	10,829	12,778	18.0%
	セグメント利益	4,825	5,919	22.7%
商品販売事業	売上高	3,711	4,669	25.8%
	セグメント利益	9	188	1848.1%
その他事業	売上高	994	1,071	7.8%
	セグメント利益	15	44	193.5%
連結	売上高	26,144	30,339	16.0%
	営業利益	6,050	7,377	21.9%

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

2017年3月期第3四半期 セグメント別分析①(映像製作・販売)

(百万円)	16/03 3Q	17/03 3Q
売上全体	26,144	30,339
営業利益	6,050	7,377
映像製作・販売事業	10,735	12,010
劇場アニメ	727	1,429
テレビアニメ	2,320	2,467
コンテンツ	892	550
海外映像	5,286	5,881
その他	1,509	1,680
著作権事業	10,829	12,778
国内著作権	6,902	7,693
海外著作権	3,926	5,084
商品販売事業	3,711	4,669
その他事業	994	1,071

映像製作・販売事業 (↑ 前期比11.9%増)

- 「劇場アニメ」は、「ONE PIECE FILM GOLD」のヒットなどにより、前年同期に比べ大幅増収
- 「テレビアニメ」は、放映本数は減少(8作品→6作品)したものの、ゲーム向け音声製作が好調に稼働したこと等から、増収
- 「コンテンツ」は、ゲーム向け音声製作をテレビアニメ部門に組み込んだことから、大幅な減収
- 「海外映像」は、中国向け大口契約を含む映像配信権に加え、全世界で「ドラゴンボール」シリーズのテレビ放映権、中南米向け『ドラゴンボールZ 復活の「F」』及び、アジア向け「ONE PIECE FILM GOLD」の劇場上映権の販売が好調に推移したことから、大幅な増収
- 「その他」は、定額映像配信市場の拡大もあり、映像配信サービスが好調に稼働したことから、大幅な増収

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

2017年3月期第3四半期 セグメント別分析②(版權・商品・その他)

(百万円)	16/03 3Q	17/03 3Q
売上全体	26,144	30,339
営業利益	6,050	7,377
映像製作・販売事業	10,735	12,010
劇場アニメ	727	1,429
テレビアニメ	2,320	2,467
コンテンツ	892	550
海外映像	5,286	5,881
その他	1,509	1,680
版權事業	10,829	12,778
国内版權	6,902	7,693
海外版權	3,926	5,084
商品販売事業	3,711	4,669
その他事業	994	1,071

版權事業 (↑ 前期比18.0%増)

- 「国内版權」は、「ドラゴンボール」のアプリゲームや「ONE PIECE FILM GOLD」の劇場公開に向けたタイアップ、販促向け許諾が好調に推移したことから、大幅増収
- 「海外版權」は、全世界で『ドラゴンボールZ ドッカンバトル』や『ワンピーストレジャークルーズ』のアプリゲームが好調だったことに加え、中国で「聖闘士星矢」のアプリゲームが好調に推移したことから、大幅増収

商品販売事業 (↑ 前期比25.8%増)

- 「ONE PIECE FILM GOLD」の劇場公開に向けたタイアップ・販促関連商品の販売が好調だったことに加え、海外のイベント物販も好調に推移したことにより、大幅な増収

その他事業 (↗ 前期比7.8%増)

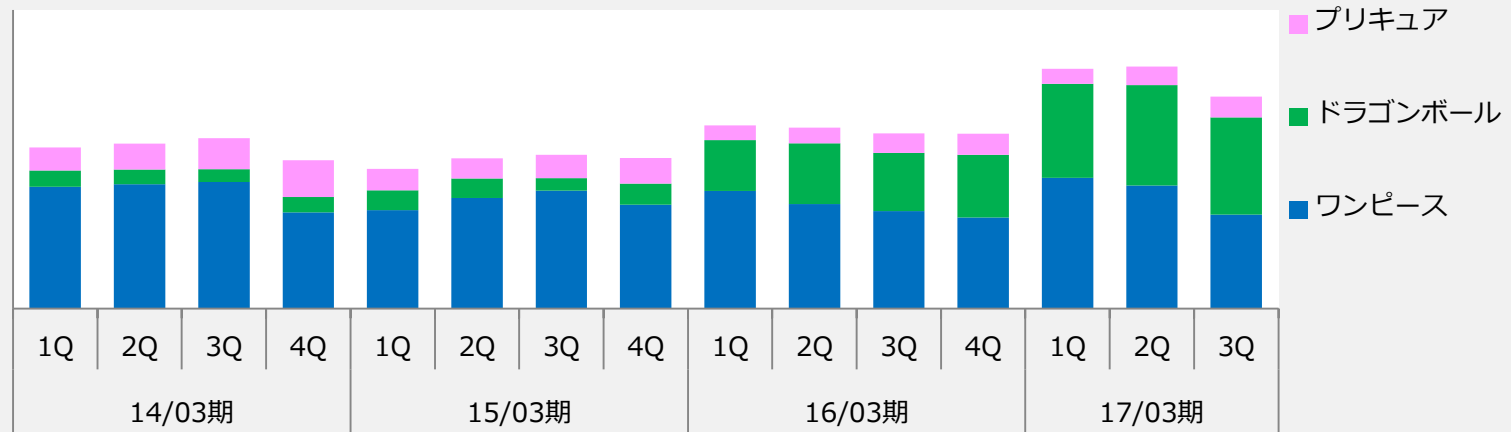
- 「聖闘士星矢」シリーズや「ドラゴンボール」シリーズの催事関連が好調に稼動したことから、増収

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

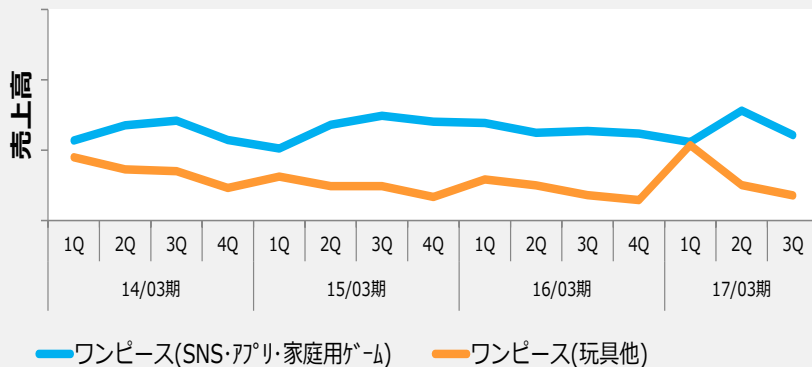
主要作品の国内版權事業の状況

- 「ワンピース」は映画公開連動の取り組み成功
- 「ドラゴンボール」「ワンピース」のアプリゲームが引き続き好調
- 2大タイトルの比重拡大、アプリゲーム化権への依存拡大

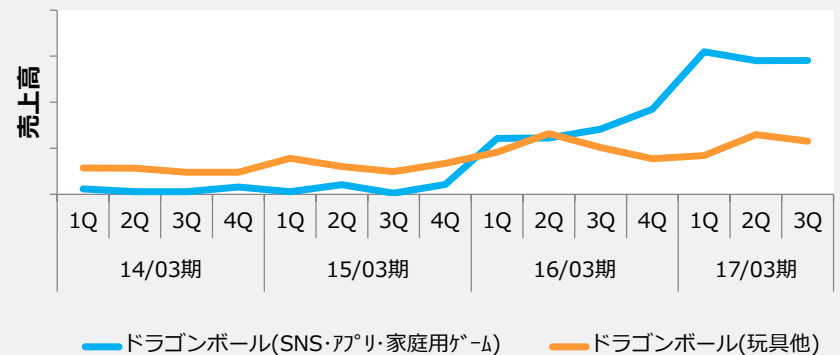
主要3作品の国内版權売上高の推移



ワンピース 国内版權売上高の推移



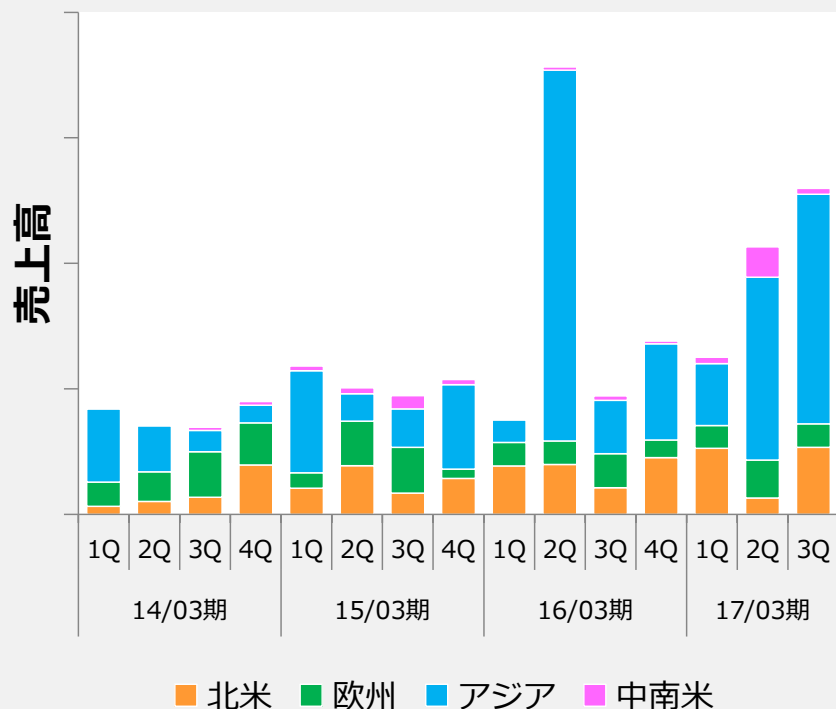
ドラゴンボール国内版權売上高の推移



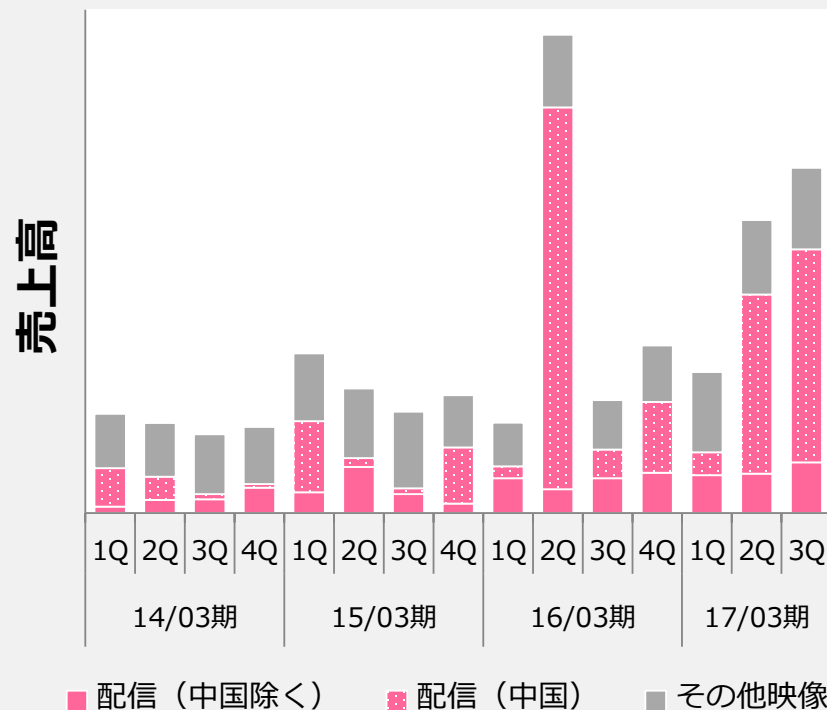
海外映像事業の状況

- 中国向け大口映像配信権の販売は堅調を維持
- 『ドラゴンボールZ 復活の「F」』『ONE PIECE FILM GOLD』海外興行共に好調
- 為替の影響は受けつつも、販売増でカバー

海外映像 売上高の推移



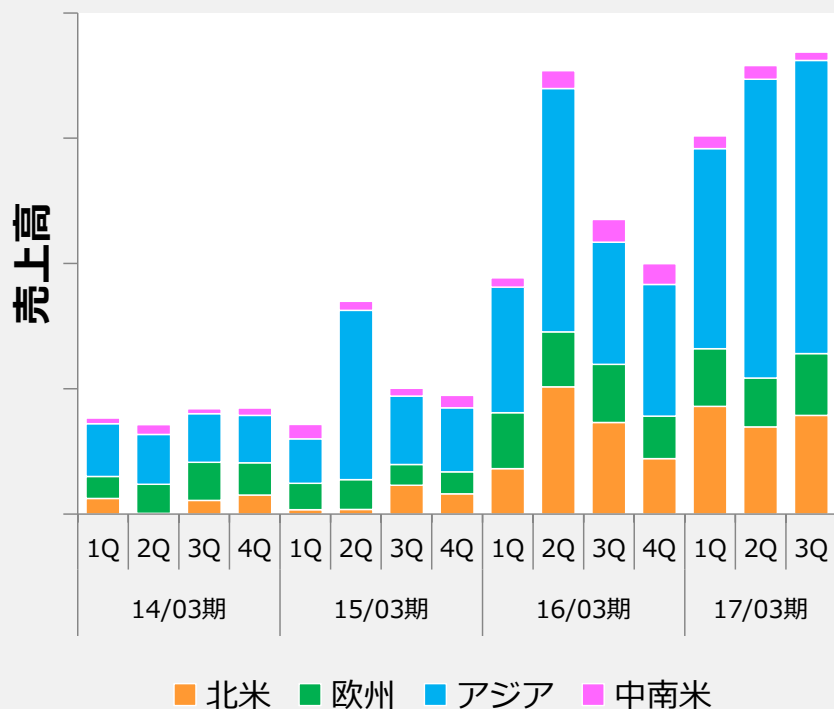
事業内訳



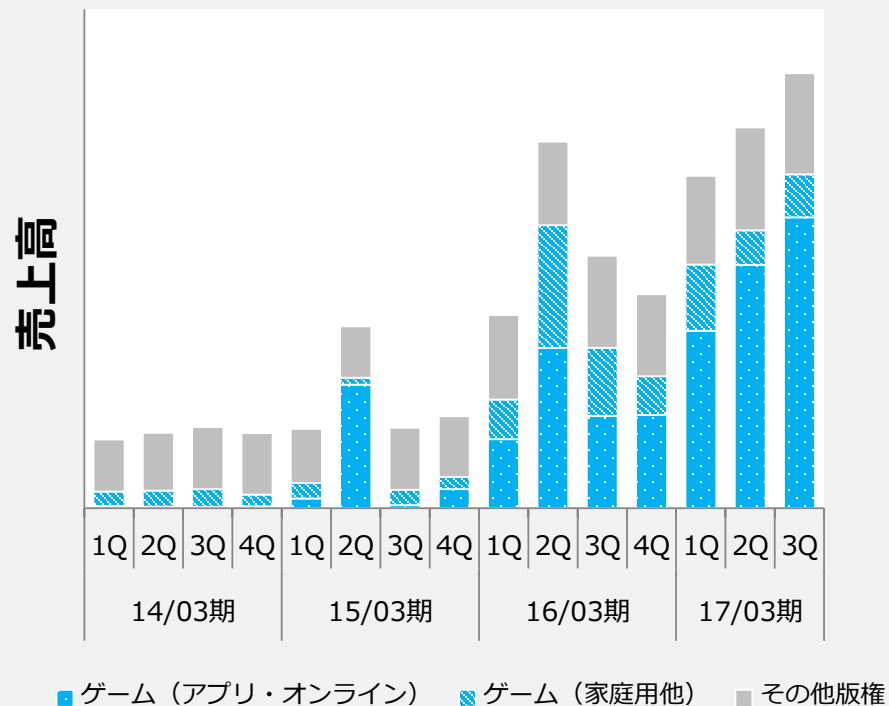
海外版権事業の状況

- 「ドラゴンボール」「ワンピース」のゲーム化権販売を牽引役に引き続き好調
- アジア(中国)市場は引き続き拡大中
- 「ドラゴンボール」はアプリゲーム化権を梃子に売上急拡大

海外版権 売上高の推移



事業内訳



2017年3月期第3四半期 決算総括

(百万円)	16/03 3Q	17/03 3Q	増減	増減率
売上高	26,144	30,339	4,194	16.0%
売上原価	16,128	18,920	2,791	17.3%
売上総利益	10,015	11,418	1,402	14.0%
販管費	3,965	4,040	74	1.9%
営業利益	6,050	7,377	1,327	21.9%
営業外収益	359	372	12	3.6%
営業外費用	55	10	△44	△80.8%
経常利益	6,354	7,739	1,385	21.8%
特別損益	△220	204	424	-
税引前当期純利益	6,134	7,943	1,809	29.5%
法人税等	1,978	2,545	566	28.6%
法人税等調整額	101	△153	△254	-
少数株主利益	-	-	-	-
当期純利益	4,054	5,551	1,497	36.9%

売上高

■ 増収幅が大きい事業

- ①海外版權[1,158] ⇒ ②商品販売[958] ⇒
③国内版權[790] ⇒ ④劇場[701] ⇒
⑤海外映像[595]

■ 減収幅が大きい事業

- ①コンテンツ[△342]

原価・売上総利益

- 原価率 **62.4%** (当期) 61.7% (前期)
劇場アニメで原価率が大幅に悪化した
が、収益性の良い版權事業が大幅増収とな
ったことから、全体として原価率は横ばい

販管費

■ 販管費[+74]

- ① 広告宣伝費 [+76] (前期:298 当期:374)
② 租税公課 [+68] (前期:113 当期:182)
③ 退職給付引当繰入 [+64]
(前期:70 当期:135)

特別損益

■ 特別利益[260]

- 投資有価証券売却益
※前期は特別損失220(大泉スタジオ解体費用)

2017年3月期業績予想に対する進捗状況について

(百万円)	16/03 3Q	17/03 3Q	17/03通期予想(期初) ※16/05/12開示		17/03通期予想(修正) ※16/10/24開示	
			予想値	進捗率	予想値	進捗率
売上高	26,144	30,339	30,500	99.5%	35,400	85.7%
営業利益	6,050	7,377	5,700	129.4%	7,700	95.8%
経常利益	6,354	7,739	6,000	129.0%	8,100	95.6%
当期純利益	4,054	5,551	3,800	146.1%	5,800	95.7%
映像製作・販売事業	10,735	12,010	13,200	91.0%		
劇場アニメ	727	1,429	2,000	71.5%		
テレビアニメ	2,320	2,467	2,600	94.9%		
コンテンツ	892	550	900	61.2%		
海外映像	5,286	5,881	5,900	99.7%		
その他	1,509	1,680	1,800	93.4%		
著作権事業	10,829	12,778	11,700	109.2%		
国内著作権	6,902	7,693	8,000	96.2%		
海外著作権	3,926	5,084	3,700	137.4%		
商品販売事業	3,711	4,669	4,600	101.5%		
その他事業	994	1,071	1,000	107.1%		

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

展開スケジュール <国内>

展開スケジュール(国内)

映像製作・販売事業 著作権事業
商品販売事業 その他事業

「デジモンエボリューションズ」放映開始 [10/1]

「タイガーマスクW」放映開始 [10/1]

シネマ歌舞伎「ワンピース」劇場上映開始 [10/22]

「映画魔法つかいプリキュア！奇跡の変身！キュアモフルン！」公開 [10/29]

17/03期
3Q

「ドラゴンボール ゼノバース2」(PS4) 発売 [11/2]

デジタルカードゲーム「スーパードラゴンボールヒーローズ」稼働開始 [11/17]

「ドラゴンボール×TOWER RECORDS」コラボカフェ開催 [11月]

「デジモンエボリューションズ」(3DS) 発売[12/1]

「ポップンQ」公開 [12/23]

「ONE PIECE FILM GOLD」Blu-ray・DVD発売 [12/28]

「ドラゴンボール 働く！未来のコレクション」(ジョージア) キャンペーン開始 [1/9]

「ドラゴンボール」JR東日本スタンプラリー開始[1/10-2/27]

デジタルカードゲーム「スーパードラゴンボールヒーローズ」第2弾 稼働開始 [1/12]

17/03期
4Q

「プリキュアプリティスタ」大阪本店 あべのキューズモール店オープン[2/4]

「キラキラ☆プリキュアアラモード」放映開始 [2/5]

「ドラゴンボール超 宇宙がハル編」放映開始 [2/5]

「デジモンアドベンチャーtri.」第4章 劇場上映 [2/25]

「映画プリキュアドリームスターズ！」公開 [3/18]

18/03期
1Q以降

「ドラゴンボールヒーローズ アルティメットミッションX」(3DS) 発売予定[4/27]

「正解するカド」放映開始 [4月]

映画「マジンガーZ(仮)」プロジェクト始動

トピック

ドラゴンボール展開

- TVアニメ「ドラゴンボール超(スーパー)」
-2/5より新章「宇宙がハル編」放映予定
-商品化(カードゲーム他)、キャンペーン、ゲーム(3DS)の展開を更に拡大
- アプリゲーム「ドラゴンボールZ ドッカンバトル」
-iOSとAndroidで全世界1億2,800万ダウンロード突破

プリキュアシリーズ展開

- TVアニメ「キラキラ☆プリキュアアラモード」
-2/5 放映開始(シリーズ14作目)
-回復基調の前作に続き、玩具を軸に二次利用を積極展開
- 「プリキュアプリティスタ」大阪本店
-あべのキューズモール店(2/4)オープン
- 「映画プリキュアドリームスターズ！」
-3/18より公開予定



新作展開

- 「デジモンアドベンチャーtri.」
-第4章「喪失」(2/25)劇場上映開始予定
- TVアニメ「正解するカド」
-2017年4月より、当社初のCGオリジナルTVシリーズを、TOKYO MX・MBS・BS7にて放映予定
- 映画「マジンガーZ(仮)」プロジェクト始動

展開スケジュール <海外>

展開スケジュール(海外)

映像製作・販売事業 著作権事業
商品販売事業 その他事業

	「ドラゴンボールZ 復活の「F」」中国公開 [10/21]
	「ドラゴンボール超」サイマル含む映像配信開始 [10/23]
	北米・欧州向け「ドラゴンボールゼンバース2」(PS4)発売 [10/25,27]
	「ONE PIECE FILM GOLD」中国公開 [11/11]
	台湾向け「ワンピースレストラン」オープン [11/23]
17/03期 3Q	香港向け「Dr.スランプ アラレちゃん」35周年記念イベントオープン [11/12]
	「ONE PIECE FILM GOLD」フランス・スペイン・イタリア公開 [11月]
	アジア向け「ドラゴンボールゼンバース2」(PS4)発売 [12/1]
	「セーラームーン」香港109コラボ開始 [12/1]
	「ONE PIECE FILM GOLD」韓国公開 [12/8]
	韓国向け「ワンピースカフェ&ショップ」オープン [12/15]
	台湾(台中)向け「ワンピースアニメ15周年イベント」開始[12/24-4/9]
	「ドラゴンボール超」吹替版 北米 TV放映開始 [1/7]
17/03期 4Q	「ONE PIECE FILM GOLD」北米・ドイツ公開 [1/10]
	「ドラゴンボール超」吹替版 スペイン TV放映開始予定 [1月]
	アプリゲーム「ONE PIECE サガンドストーム」リリース予定(中国以外) [1月]
	北米向け「劇場版セーラームーンR」週末興行 [1/13]
	中国向けアプリゲーム「航海王激戦」(YesGames) リリース予定 [2017春]
18/03期 1Q以降	フランス・パリ向け「ドラゴンボールシンフォニックアドベンチャー」 [5月]
	「ドラゴンボール超」吹替版 中南米 TV放映開始予定 [秋]
	「ONE PIECE FILM GOLD」豪州公開予定 [2017]

トピック

ワンピース展開

- 「ONE PIECE FILM GOLD」
 - 11/11中国にて公開
 - 欧州、アジア、北米にて順次公開
- アプリゲーム
 - 「ONE PIECE サガンドストーム」
 - 全世界(中国以外)で1月より順次リリース予定
 - 「航海王激戦」
 - 中国でYesGames社より2017年春リリース予定

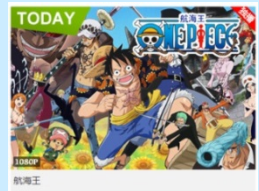


ドラゴンボール展開

- TVアニメ「ドラゴンボール超(スーパー)」
 - サイマル配信含む映像配信開始(10/23)
 - 北米(1/7)を皮切りに、欧州・中南米にて、順次吹替版をTV放映予定

中国向け事業

- 動画配信事業
 - 「ワンピース」等の複数作品の配信は堅調に推移
 - 中国国内のコンテンツ規制、外資系企業に対する規制への懸念あり
- アプリゲーム
 - 新規契約は減少するが、既存契約で長期的な収入拡大へ
 - 「ドラゴンボールZ ドッカンバトル」
 - 引続き好調に推移



中長期の成長に向けた取り組み

企画・製作プロダクションとしての原点回帰

業界や視聴者から選ばれるスタジオであり続けるための投資を加速

企画製作本部の新設

- ・ **企画部門と製作部門を統合**
企画と製作の連携を強化
- ・ **製作部内の組織見直し検討**
スケジュールの改善や作品品質の向上

製作現場の環境整備

- ・ **スタジオの人材補強**
作品を支える優秀な人材採用を促進
- ・ **新大泉スタジオ建替え**
2017年8月竣工予定
- ・ **製作進捗管理システムの刷新**
製作プロセスの管理高度化

新たな映像技術の開拓

- ・ 「ONE PIECE FILM GOLD」MX4D™
11種類の特殊効果が体感できる映像表現
- ・ **プリキュアDMM VR THEATER**
専用メガネなしで見られる3D映像

フロンティアの開拓による成長

周辺事業や海外事業において、既存事業の枠を超えた新たなチャレンジを積極化

国内展開

- ・ **アプリゲーム事業の逆輸入モデル創出**
海外で人気を博したアプリゲーム「聖闘士星矢ギャラクシースピリッツ」を国内向けに展開
- ・ **ワンピース歌舞伎**
2.5次元ビジネスへの進出

海外展開

- ・ **商品販売・イベント事業の強化**
国内で人気を博した催事の海外展開に注力
- ・ **海外先行作品の企画・製作**
複数のプロジェクトが進行中

創発企業2.0への進化

全ての社員が収益を最大化する企画や仕組みを考え、新たなビジネスを創出するための体制整備の推進

評価制度

- ・ **新たな人事制度、考課制度の見直し**
人事制度の抜本的改革を進め、契約社員も含めた考課制度を全面見直し

その他の制度改革

- ・ **有機的な縦横連携を図る社長直轄プロジェクト**
- ・ **契約社員制度の導入**
- ・ **海外研修制度の試験導入**

配当について

期末配当

2016年3月期

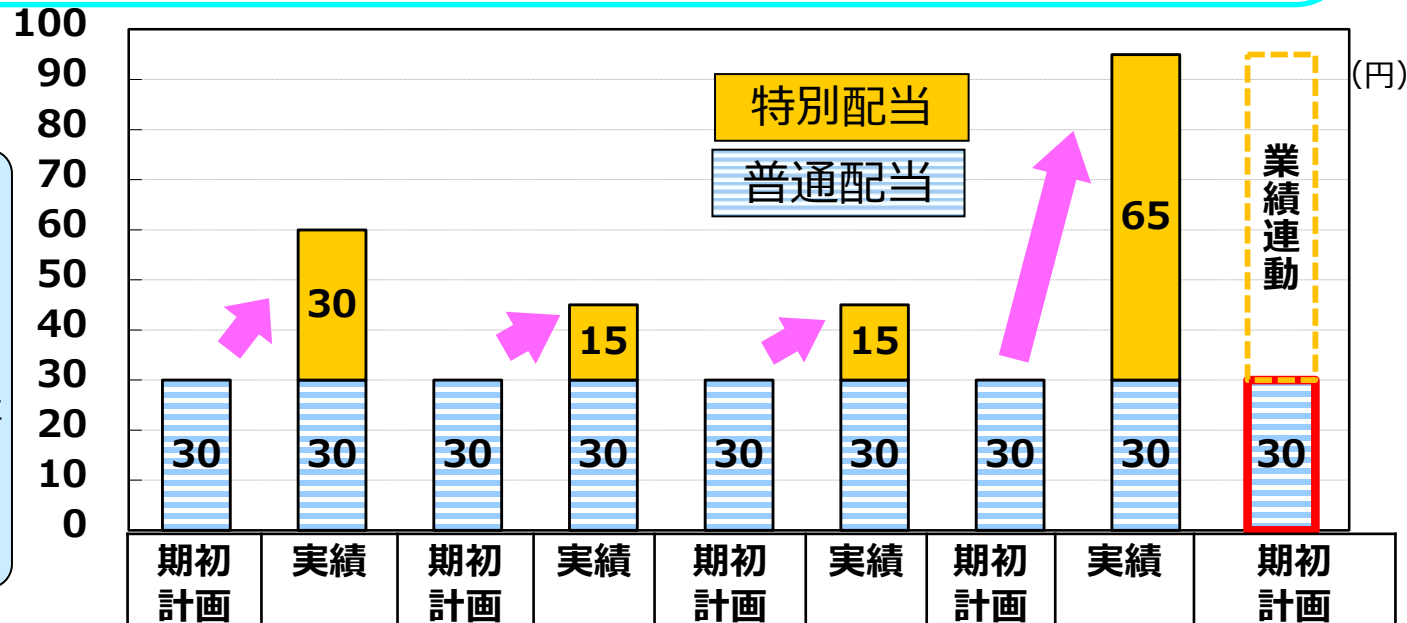
1株あたり 普通配当30円 + **特別及び記念配当65円**

2017年3月期

1株あたり 普通配当30円 + (業績等勘案;特別配当)

基本方針

継続的且つ安定的な配当の実施を基本に、中長期的な事業計画に基づく積極的な事業展開のための内部資金の確保や業績などを総合的に勘案して決定しています。1株あたり年間30円をベースに、連結業績に応じて配当性向25%程度を基本といたします。



年度	13/03	14/03	15/03	16/03	17/03
1株当たり配当金	60円	45円	45円	95円	30円+α
配当性向	25.2%	26.3%	25.2%	25.2%	25% (予)

ご参考①(放映・配信中作品)



日曜朝8:30～ ABC・テレビ朝日系列
2月5日(日)より放映開始



日曜朝9:00～ フジテレビほか



日曜朝9:30～ フジテレビほか



土曜深夜2:30～
テレビ朝日ほか



土曜朝7:00～
テレビ東京系列

ご参考②(2017年3月期公開予定作品)

『デジモンアドベンチャーtri. 第4章「喪失」』
2017年2月25日(土)
劇場上映予定



『映画プリキュア ドリームスターズ!』
2017年3月18日(土)
劇場公開予定

ご参考③(2018年3月期以降予定作品)

『正解するカド』
TOKYO MXほかにて
2017年4月より放映開始

正解するカド

KADO: The Right Answer 



映画『マジンガーZ(仮)』プロジェクト始動
(配給:東映)



MAZINGER Z COMING SOON

© 1973 Toei Company, Ltd. All Rights Reserved.